



一般・学生どなたでも視聴できます

2021/7/7(水)

15:00-16:00

特別講演 ZOOM



ミーティング ID : 912 3476 6248 パスコード : 794035

きのこによるSDGsの可能性

* SDGs = 持続可能な開発目標

講師 江口 文陽 東京農業大学長

きのこは、私たちの生活にとって役立つパワーが備わっています。

きのこは、食物連鎖のピラミッドの中で分解者に分類される生き物です。森や草原の落ち葉、小枝、倒木などを分解して良質な肥料にしてくれる「森の掃除屋」としての役割も担っています。

きのこの持つ環境浄化作用とヒトの健康増進に対してはたらく機能は、生態=生体の修復として共通性があるように私は考えています。本講演では、私の研究チームが明らかにした「きのこによるSDGsの可能性」を研究事例とともに解説します。



【講師略歴】

1965 年群馬県生まれ、
1993 年東京農大院博士
後期課程修了、博士(林学)。日本学術振興会特別
研究員、医薬系大学研究
員、高崎健康福祉大助教
授、教授を経て 2012 年東
京農業大学教授、2016 年
「食と農」の博物館長、2020
年森林総合科学科長。
2021 年から東京農業大学
長。社会的活動として日本きの
こ学会長、応用薬理シンプ
ジウム会長、日本木材保存
協会理事、ミラノ万博日本館
サポーター、JSPS 学術シ
ステム研究センター専門研究員
などを歴任。農大貢献賞、日
本木材学会賞、森喜作賞、
旦尾賞、中川威夫奨励賞、
日本きのこ学会奨励賞などを
受賞。

【主催】東京農業大学

総合研究所研究会

